

## 令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	11	学校名	添上高等学校
----	----	-----	--------

### 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	スポーツサイエンス科による小学校出張授業 (スポーツ交流事業)
教育課程上の位置付け・ 目標又は活動のねらい	スポーツサイエンス科によるスポーツIにおける実習授業として実施。専門性を学んだ生徒が小学生を指導することで、将来スポーツ指導者を目指す実学とする。
連携・協働相手	天理市立櫛本小学校
地域と共有している 目標・課題等	小学生の体力向上と生徒の豊かな人間性の向上を目指す。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>スポーツIの授業において、11月に4回櫛本小学校にて授業を実施した。今年度は陸上競技を中心に、それぞれの専門種目を学んだ生徒が小学校を訪れ、自分たちの知識を使い、小学生への指導を行った。安全面の確保から、全体指導は教員主体で行ったが、教員の出した指示を受けて、生徒がそれぞれの学びから得た知識を使い、小学生にアドバイスや示範を行った。</p>	

### 2. 事業の成果と課題

普段から様々な活動で連携している小学校へ出向くことで、現在の小学生が取り組む体育の実態を知ることができ、子どもの体力向上を目指す上での課題を発見することができた。また、将来アスリート、スポーツ指導者を目指す本校スポーツサイエンス科の生徒にとって、自らの知識を使い指導の実践ができたことは大きな財産となった。

小学生にとっても、奈良県における高校生のアスリートと交流をもつことによって、スポーツの楽しさを学び、「できた」を体感させることができた。

今後もスポーツをとおしての活動を計画し、本校の特色をいかした地域との協働活動を実施していきたい。

